

令和3年度「災害時における相互支援に関する協定」に基づく訓練実施について

1. 訓練について（概要）

宮崎県、宮崎県幼稚園連合会、（一社）宮崎県保育連盟連合会及び認定こども園協会の間で締結した「災害時における相互支援に関する協定」（平成29年9月8日締結）に基づき、平成30年から情報伝達及び支援内容のマッチング等の相互支援が円滑に実施できるよう訓練を実施している。

2. 実施概要

今年度は以下のスケジュールで実施した。

・実施時期 令和3年10月14日（木） 14時～16時42分

・参加施設等

<幼稚園連合会関係>

桜ヶ丘幼稚園（宮崎市）、天竜幼稚園（都城市）、わか葉幼稚園（延岡市）

<保育連盟連合会関係>

飛江田保育園（宮崎市）、飫肥こども園（日南市）、みかど保育園（美郷町）

<認定こども園協会>

生目幼稚園（宮崎市）、油津敬愛幼稚園（日南市）、きぼうの森こども園（門川町）

・支援内容等

(1) 物資（おむつ）の支援等

(2) 被災園への職員の派遣

(3) 被災園へ通えなくなった子どもの受入れ

○アンケート結果

| 番号 | 設問内容 | 回答結果 | | 主な意見 |
|----|-----------------------------------|----------------|----------------|---|
| 1 | 今回の訓練に参加された感想を教えてください。 | 1. 参加して良かった | 11 (91.7%) | <ul style="list-style-type: none"> ・迅速に支援をお願いしたいときの情報伝達の方法を学ぶことができた。 ・近隣自治体と距離がある地域は園児の受入支援などは難しいかもしれないが、物資などの支援はありがたい。 |
| | | 2. 参加しなくても良かった | 1 (8.3%) | |
| 2 | 今回の実施時期（10月中旬）は適切だったでしょうか。 | 1. 適切だった | 10 (83.3%) | <ul style="list-style-type: none"> ・（6月頃）災害が多くなる時期の前の方が好ましく、秋は園行事が多いため。 ・（2月・5月頃）新学期前か台風シーズン前がよい。 |
| | | 2. 別の時期がよい | 2 (16.7%) | |
| 3 | 今回の実施時間帯（14:00～16:00）は適切だったでしょうか。 | 1. 適切だった | 12 (100.0%) | (特になし) |
| | | 2. 別の時間帯がよい | 0 (0.0%) | |

| 番号 | 設問内容 | 回答結果 | | 主な意見 |
|----|---|---|----------------|--|
| 4 | 今回も、前回に引き続き、「携帯電話及びメール」というツールで実施しましたが、いかがでしたか。 | 1. よかった | 11 (91.7%) | 〔よかった〕 ・ 日常的に使用している伝達ツールだから。 ・ 声だけでなく文字に残せるのでわかりやすかった。 〔ほかのツール〕 ・ 固定電話 |
| | | 2. 他のツールの方がよかった。 | 1 (8.3%) | |
| 5 | 来年度以降の訓練について、どのような内容を実施すると効果的でしょうか。 | 1. これまでと同じような訓練を、対象地域や対象園を変えて実施する。 | 12 (100.0%) | ・ 訓練協力園だけでなく、全ての加盟園に支援可能かどうかの訓練メールを送らなくてもよいのか。 |
| | | 2. 今回とは違う内容の訓練を実施する。 | 0 (0.0%) | |
| 番号 | 設問内容 | 主な意見 | | |
| 6 | その他、今回の訓練において、改善した方がよい点など、何か気づいた点があれば教えてください。 (自由記述) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 実際のマッチングはそれぞれの協会等で行い、園へ依頼、指示を行い、その内容や結果を協会から県に連絡を行った方がスムーズに調整やマッチングができるかと。 ・ 支援可能内容を地域ブロックごとの園で事前に調査しておき、その内容をマッチング計画に生かした支援を行ったらどうか？ ・ 訓練の時に、初めて送受信する携帯電話は、セキュリティ対策で、迷惑メールに判別仕分けされる可能性があるため、対応に注意が必要である。 ・ おむつのサイズや年齢ごとに受入れ可能な園児の人数等、これまで以上に実践的な訓練になったと思う。 ・ 想定時間が過ぎてもマッチング計画が送られてこない状況に「もしかして、出したはずの支援要請書が、送信されていなかったのでは？」と不安になった。この不安をなくすために「受信済」「受理済」「既読」など、受け取っていることを知らせる連絡(メール)があると、待つ側としては、安心かなと思った。 | | |

3. 来年度以降の対応

継続した取組が重要であるとの意見もあり、来年度も訓練は実施する。

実施時期については、昨年度について夏場までに実施する意見があったことから、年度前半の時期に実施することを検討したい。

今回の訓練では、支援物資や受入可能な子どもの数について、具体的に記入してもらったところであるが、全加盟園が共通で持てるルール作りの必要性を感じたため、次年度の実施までにマニュアル作成を検討する。